



■ この1年(令和3年度)を振り返って 事務局長 田代 周

東京五輪2020が1年延期されて開催されました。コロナ禍が一向に収まる気配のない中、世間では五輪開催に異を唱える意見も多く、また直前になって開会式運営面などでの問題が発生して、関係者をはじめとして多くの人たちが「五輪はうまくいくのか・・・」と気をもんでいたのではないのでしょうか。結果は皆様ご承知の通りで、日本は金メダル27、銀メダル14、銅メダル17と、合計 58 ものメダルを獲得し多くの国民に感動と喜びを与えました。

世界各国から集まった選手たちは、コロナのために選手村に閉じ込められた生活を余儀なくされたようですが、選手たちの発するSNSでは内部の様子がいくつも紹介されて、日本の“お・も・て・な・し”に満足していたようです。9人の選手が飛んで跳ねて段ボールベッドを壊してしまった映像もあったようですが、快適な選手村生活での浮かれた行動ということなのでしょう。これは器物損壊の犯罪行為ですよね。映像は即刻削除されたとのことでした。

現在、パラリンピックが開催中で、そこでも多くの選手たちの競技が繰り広げられています。コロナ禍が一段と厳しさを増す中、選手たちの活躍と大会の成功に期待しましょう。

私たちシニアクラブはこの1年、否、1年半も全く行動を共にすることができませんでした。昨年10月の総会は書面決議として、会員の皆様からはハガキによる議案への賛否といくつかのご意見、ご提案をいただきました。結果については昨年11月にシニアクラブ便りにてご報告した通りです。HPのシニアクラブ便りバックナンバー(JK-03-1)でご覧いただけます。

その中で、「オンラインを活用したら、」とのご意見をいただき、12月から早速それを活用して会員の方たちとの交流を毎月続けてまいりました。同封の「令和3年度活動記録」をご覧ください。結局はオンライン会合に終始したことになっています。

参加された皆様には楽しんでいただけたものと思っています。しかしネットにアクセスできない人、機材が整っていない人にはご利用いただけず、シニアクラブの“お・も・て・な・し”は会員の皆様すべてにいきわたらせることができませんでした。

“シニアクラブ便り電子版”を毎月発行とし、シニアクラブは巣ごもりばかりはしていないというアリバイ作りもしてきましたが、皆様はいかが捉えていただいたでしょうか。

会員の多くの方はすでにワクチン接種を終えているものと思いますが、コロナ禍での行動制限が解除され、また皆で飲み・語り合う日が早く来ることを願っています。

■ ピクトグラム

東京五輪2020の開会式で全50種目競技のピクトグラムをパントマイムで現わす演技がありました。短時間のうちに次から次へと展開する演技には世界の人たちの目が集まったのではないのでしょうか。



ピクトグラムは1964年の東京オリンピックで使われたのがきっかけとなって全世界に広がり、例えばトイレや非常口など一目瞭然でその存在を認識できる目印となっています。文字が読めなくとも意味が理解できる便利なツールです。

下図“年齢別会員数”の中に描いた人影はシニアクラブをイメージしたのですが、皆様の感想はいかがでしょうか。ご意見をお寄せください。新たな図案の提案も歓迎です。

■ 事務局から

・ 令和4年度の総会開催について

今年度は第20回という節目の総会となりますが、コロナ禍の中、例年のように10月開催はできないと判断し、新年を迎えてから開催することにしました。詳細は別紙をご参照ください。

・ 年会費納入のお願い

これも別紙にご案内している通りです。今年度は年会費の納入をお願いします。

前年度の会計収支の中で主に占めたのがシニアクラブ便りのカラー印刷代金と郵送料金となります。一方、総会や種々の行事が開催されなかったためにその出費が抑えられました。

詳細は改めて総会開催時の議案書の中に記載します。

・ 会員の年齢構成について

右図は会員の年齢構成で平均年齢は76.9歳となっています。5年前の計算では74.0歳でしたから、当クラブは5年間で約3歳高齢化したこととなります。

尚、86歳以上の会員には年会費免除の規定を定めることにしました。この経緯については総会議案書の中でご説明いたします。

該当の方は今年度9名となり、次年度以降の対象者数はこの図でご確認いただけること

と思います。これにあわせて今後、若い世代の加入促進策を講じていく必要があります。

・ 令和4年度の活動について

現段階では新年の総会開催までは具体的な行動を伴う行事は企画しておりません。2年前に発行した行事参加券をお持ちの方は大切に保管しておいてください。



引き続きオンラインでの会合は今後も毎月開催いたします。写真は8月24日(火)開催の会合の様子です。スマホでも参加できるのもっと多くの方の参加を期待しています。



事務局長 田代 周

